

## 令和元(2019)年度卓越大学院プログラム審査結果

機関名	東京大学		
プログラム名称	変革を駆動する先端物理・数学プログラム		
プログラム責任者	武田 洋幸	プログラムコーディネーター	村山 斉

### 〔採択理由〕

本プログラムは、物理分野と数学分野において高い業績を有する東京大学の研究者が協力し、物理・数学融合分野の科学的素養と起業マインドをもった大学院生を育てることを目標とした強力なプログラムである。世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の拠点である「カブリ数物連携宇宙研究機構(Kavli IPMU)」及び「ニューロインテリジェンス国際研究機構(IRCN)」における研究の蓄積を生かし、物理と数学を融合して世界的な領域に育て上げるという挑戦的な取組である。

物理・数学融合分野の人材育成は、AI分野の進展に伴い産業界からのニーズも高いものであり、グローバルな観点からも時宜を得たものである。また、統計学や数学の応用は現在各分野で急激に進んでおり、これを高いレベルで大学院教育の共通基盤として据えることは、専門的な研究を志向する大学院生の取り組むべき課題として時代のニーズに合致するものであり、新たなテーマを切り開くための道具となると期待される。

将来の社会課題を解決し社会的なインパクトを与える人材育成に必要な流動性・多様性ある教育研究環境の構築に際し、東京大学の数学・物理分野の優れた研究実績を支えてきた高度な専門性とその研究体制を自ら「閉鎖的な環境」と評し今後の課題とする問題意識、またその解決のため構想するラボローテーション・ダイバーシティある教育研究環境の提供等の方策は、いずれも明確である。世界的にもトップクラスの優れた研究者と研究実績が、本プログラムにおいて十分に活用され、融合することによって、世界水準の博士人材を育成する教育プログラムとして充実していくことが期待される。

東京大学では、「東京大学ビジョン2020」における大学改革の最重要施策の一つとして大学院改革を位置付けており、本プログラムは「国際的優位性・卓越性」実現の中核をなす事業とされている。学長の強力なリーダーシップの下で、本プログラムを着実に進めることにより、国際的に卓越性が高い大学院教育プログラムが構築され、全学的な大学院教育システム改革へとつながっていくことが期待される。